

本山寺山森林づくりの会」活動報告

秦 康夫

2015年6月4日（木）9:30～15:30

作業項目：作業道・里道整備

今日は45林班「ろ4」地区の作業道及び原大橋バス停からの登山に利用されている里道の整備を行った。

先ず作業道とその周辺の落枝や倒木の片づけ、邪魔になる灌木類の伐採整理をしたあと、周辺の枯損木の伐採を始めたがこれが厄介だった。この辺り一帯は松林だが、マツクイムシにやられたのか、松の枯木が極めて多い。作業道150m程の周辺に40数本はあるのではないか。それぞれの手ノコと新兵器のフェリングレバー（伐倒作業用の幹回し機）や梃子、ロープを駆使して30本程度を処理したが、まだ処理を要する松の枯木は10本以上あり、次回以降への積み残し作業となった。同時に、20mほどだが登山に利用されている境界上の里道整備作業も行い、ほぼ整備が完了した作業道の100mとあわせ、今日の作業済区間は約120mとなった。

なお、フェリングレバーを初めて使用したが、径の太い木が枝掛かりした場合、これを落とすのに便利な器具で、使い方次第で非常に役に立つことが良く分かった。

【参加者】

阪下幸一 斧田一陽 武田壽夫 倉谷邦雄 中村賢三
薦田佳一 秦康夫 計7名



① 集合写真



② 業道の松の立ち枯れ木 伐採開始



③ 作業道の枯損木伐採中



④ 伐採木 倒れ始める



⑤ 採作業 伐採後



⑥ 大きなマダニ 斧田さんのズボンで一服